

## 子ども達の魔法の笑顔が力をくれます！

### 子育て支援課早川保育園 田中慎二（保育士・幼稚園教諭 平成22年度採用）

#### 小田原市役所を志望したきっかけ

私が小田原市の職員を志望した理由は、山や海に近く自然が豊かな場所であり子ども達が成長していくのに良い環境であることや地域のふれあいが充実した市であるからです。以前ちょうちん祭りを見に行った時に地域の人と小学生がちょうちんと一緒に作っている姿を見て、地域の人同士の距離が近くとても温かい印象を受けました。そのような小田原市の職員として保育所に通う子ども達や保護者はもちろん、近隣の方々との触れ合いを大切にしながら子ども達の明るい未来に必要なことを一生懸命考え、安心して生活できる環境を作っていきたいと思い志望しました。



#### 現在の仕事内容

現在は2歳児クラスの担任として勤務しています。日々子ども達と一緒に遊んだり、製作を行ったり、散歩にでて自然に触れたりしています。それと共に子ども達の生活面が成長するように、食事や睡眠・排泄の援助をしています。子ども達が帰ってからは、その日の反省や次の日の準備など子ども達が次の日も元気に登園できるような準備を行います。

#### 仕事のやりがい

保育士という仕事は、責任があり子どもの安全や安心できる環境を整えることは大変でいつでも気が抜けず緊張感がありますが、その分やりがい十分あり嬉しいこともいっぱいです。保育士になっての一番の喜びは、かわいい子ども達と毎日楽しく過ごせることです。ニコニコの笑顔で「先生！」と来てくれる子ども達や、私を見つけると駆け寄って



てきてくれる子どもの姿を見ると自然に元気が湧いてきます。もちろんうまく保育が進められず悩んだり、落ち込んでしまったりすることもあります。しかし、そこでも子ども達の魔法の笑顔が力をくれて頑張れます！

また、子ども達の成長を保護者と一緒に喜び合えることも、この仕事の魅力です。「昨日トイレで排泄できたんです」、「おうちでご飯いっぱい食べるようになりました」などと保護者から聞きたび、自分も子育てに参加しているように感じます。子ども達一人ひとりの成長に携わっているのは、この仕事ならではのやりがいと喜びを感じられるところです。

#### 受験生のみなさんへのメッセージ

小田原市の職員として一緒に働く同期や先輩には、私のような新卒の学生のみならず、民間で働いていた等、様々な経験を積んでいる人がいます。そのような人々と一緒に働くことで、自分とは違う考え方や価値観を見つけられることが多くあります。私自身まだ1年目なので先輩保育士の方々から色々教えて頂きながら勉強している毎日ですが、これからも成長できるよう頑張っていきたいと思えます。皆さんも小田原市の子ども達と一緒に楽しい毎日をご一緒してみませんか？皆さんと仕事が出来の日を楽しみにしています。

#### 上司から一言

小田原市の保育園は、豊かな自然に恵まれ、地域の方々が地域の保育園として温かく見守ってくださる中で保育が行われています。公立保育園は、全園の繋がりが深く、新任の保育士も元気な子どもたちに囲まれ、経験のある保育士と共に学びあい、保育の向上に努めていく仲間とともに、保育者としての充実感を感じているようです。命を大切にする小田原で、子どもたちの幸せのために、保護者の子育てに対する思いに添いながら、保育士として活躍してみませんか。